

# 第 1 章

## 令和元年（平成31年）の労働情勢と労働委員会活動の概況

第1節	労働情勢の概況	-----	1
第2節	労働委員会活動の概況	-----	5

# 第1章 令和元年（平成31年）の労働情勢と労働委員会活動の概況

## 第1節 労働情勢の概況

### 1 労働経済の状況

#### (1) 全国の状況

総務省の「労働力調査」によれば、令和元年（平成31年）の年平均の完全失業率は2.4%で、前年と同率となった。一方、完全失業者数は令和元年（平成31年）平均162万人で、前年に比べ4万人減少し、10年連続の減少となった。

また、厚生労働省の「一般職業紹介状況」によれば、令和元年（平成31年）平均の有効求人倍率が1.60倍となり、前年の1.61倍を0.01ポイント下回る結果となった。令和元年（平成31年）平均の有効求人数は前年に比べ1.6%減となり、有効求職者数は0.8%減となった。

#### (2) 福島県の状況

令和元年（平成31年）の新規求人倍率は2.04倍（前年2.03倍）、有効求人倍率は1.51倍（前年1.51倍）となり、前年と同程度の水準となった（図1、図2）。

また、令和元年（平成31年）の負債額が1,000万円以上の企業倒産の状況は、件数は78件（前年68件）、負債総額は17,699百万円（前年17,451百万円）であった。

（出典：福島労働局職業安定部「令和元年12月分及び令和元年分 最近の雇用失業情勢」、帝国データバンク「全国企業倒産集計2019年報」）

図1 新規求人倍率の推移（H27～R1）

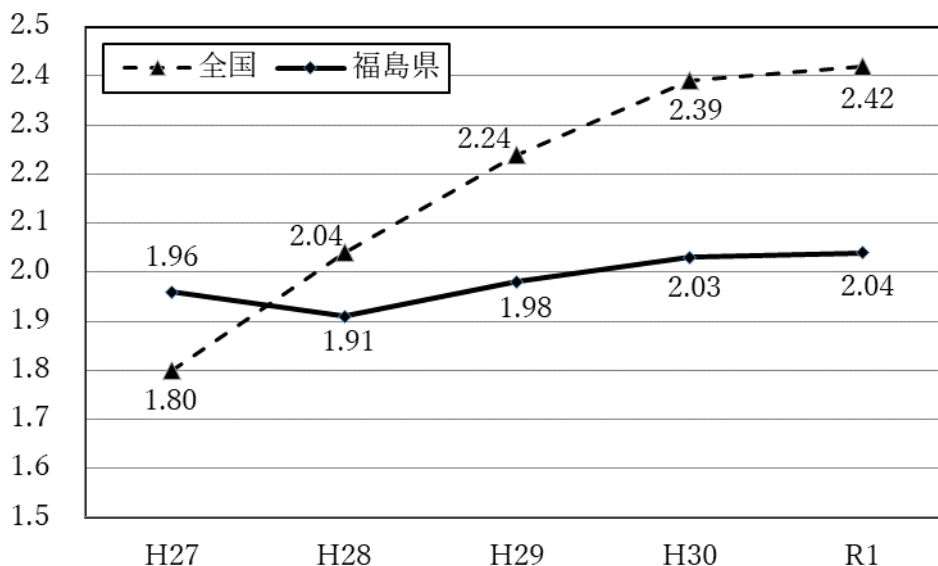
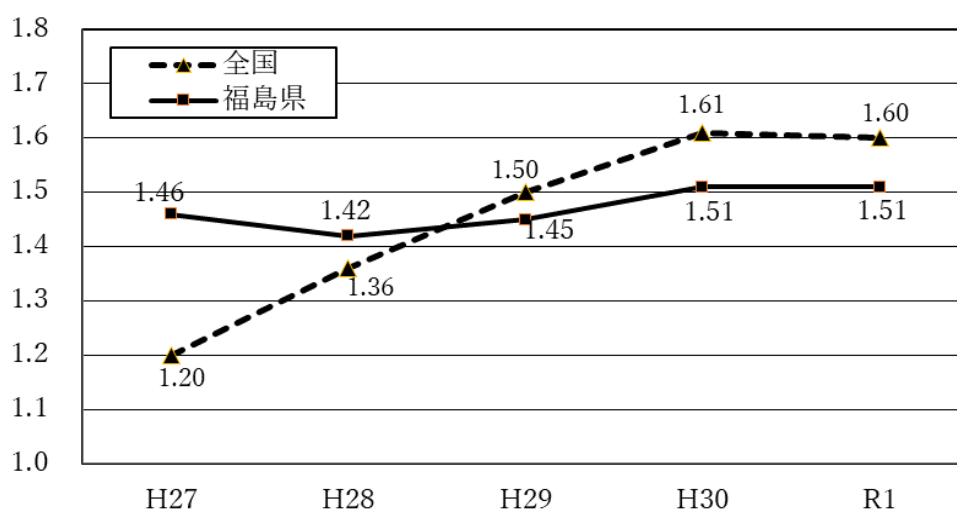


図2 有効求人倍率の推移（H27～R1）



## 2 春闘・一時金の交渉状況

### (1) 春闘

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和元年（平成31年）の春季賃上げ妥結状況は、平均要求額8,898円に対し平均妥結額6,790円（賃上げ率2.18%）となり、前年の7,033円（賃上げ率2.26%）を額で243円、率で0.08ポイント下回った。賃上げ率は2%台が6年続いている。

産業別の妥結状況をみると、妥結額の最も高い産業は機械（8,003円）で、以下、化学及び造船（7,926円）、運輸（7,592円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は電力・ガス（4,943円）で、以下、鉄鋼（5,256円）、紙・パルプ（5,506円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「令和元年民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」）

### (2) 夏季一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和元年（平成31年）の夏季一時金の妥結状況は、平均要求額892,003円に対し平均妥結額が845,453円で、前年に比べ25,278円の減（2.9%）となり、過去最高の額であった昨年に次ぐ高い水準となった。

妥結額の最も高い産業は、自動車（958,027円）で、以下、建設（950,695円）、化学（949,733円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、卸・小売（537,259円）で、以下、サービス（557,617円）、紙・パルプ（636,590円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「令和元年民間主要企業夏季一時金妥結状況」）

### (3) 年末一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和元年（平成 31 年）の年末一時金の妥結状況は、平均要求額 906,344 円に対し平均妥結額が 868,604 円で、前年に比べ 5,618 円の増（0.65%）となり、過去最高の額となった。

最も高い産業は、食料品・たばこ（958,743 円）であり、以下、自動車（953,825 円）、窯業（947,898 円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、卸・小売（629,482 円）で、以下、その他製造（637,921 円）、紙・パルプ（648,476 円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「令和元年民間主要企業年末一時金妥結状況」）

## 3 労働組合の組織状況

厚生労働省が毎年 6 月 30 日現在で行う「労働組合基礎調査」によると、令和元年（平成 31 年）の全国における単位労働組合数は 49,925 組合で、前年に比べ 815 組合減少（△1.6%）した。単位労働組合員数は 1,001 万 6 千人で、前年に比べ 2 万人増加（0.2%）した。また、単一労働組合数は 24,057 組合で、前年に比べ 271 組合減少（△1.1%）した。単一労働組合員数は 1,008 万 8 千人で、前年に比べ 1 万 8 千人増加（0.18%）した（※1）。

労働組合員数を、「労働力調査」（総務省統計局実施）の雇用者数（6 月分 の原数値）で除して得られる推定組織率は 16.7%で、前年に比べ 0.3 ポイント低下し、最低値を更新した（図 3）。

一方で、単位労働組合に加入するパートタイム労働者は 133 万 3 千人で、前年の 129 万 6 千人に比べ 3 万 7 千人増加（2.8%）し、上昇傾向が続いている。全体の労働組合員数に占める割合は 13.3%で前年の 13.0%より 0.3 ポイント上昇した。

パートタイム労働者の労働組合員数を、全体のパートタイム労働者数で除した推定組織率については、8.1%で、前年並みとなった（※2、図 4）。

産業別に単位労働組合の労働組合員数をみると、製造業が 266 万 1 千人（26.6%）と約 3 割近くを占め、次いで、卸売業・小売業 146 万 5 千人（14.6%）、運輸業・郵便業 84 万 7 千人（8.5%）、建設業 83 万 4 千人（8.3%）の順となっている。

※1 単位労働組合とは、「単位組織組合（規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に独自の活動を行い得る下部組織（支部等）を持たない労働組合をいう。）」及び単一組織組合（規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に下部組織（支部等）を有する労働組合をいう。）の下部組織である「単位扱組合」をいう。

単一労働組合とは、「単位組織組合」及び単一組織組合の最上部の組織である「本部組合」をいう。  
（出典：厚生労働省「令和元年労働組合基礎調査」）

※2 「パートタイム労働者」とは、正社員・正職員以外で、その事業所の一般労働者より1日の所定労働時間が短い労働者、1日の所定労働時間が同じであっても1週の所定労働日数が少ない労働者又は事業所においてパートタイマー、パート等と呼ばれている労働者をいう。  
 (出典：厚生労働省「令和元年労働組合基礎調査」)

図3 単位労働組合数と推定組織率の推移 (H27～R1)

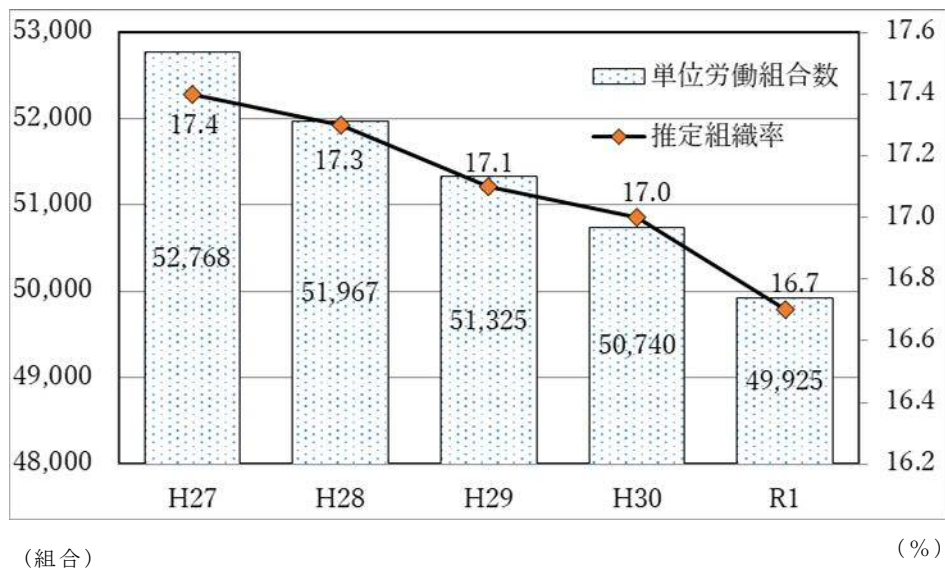
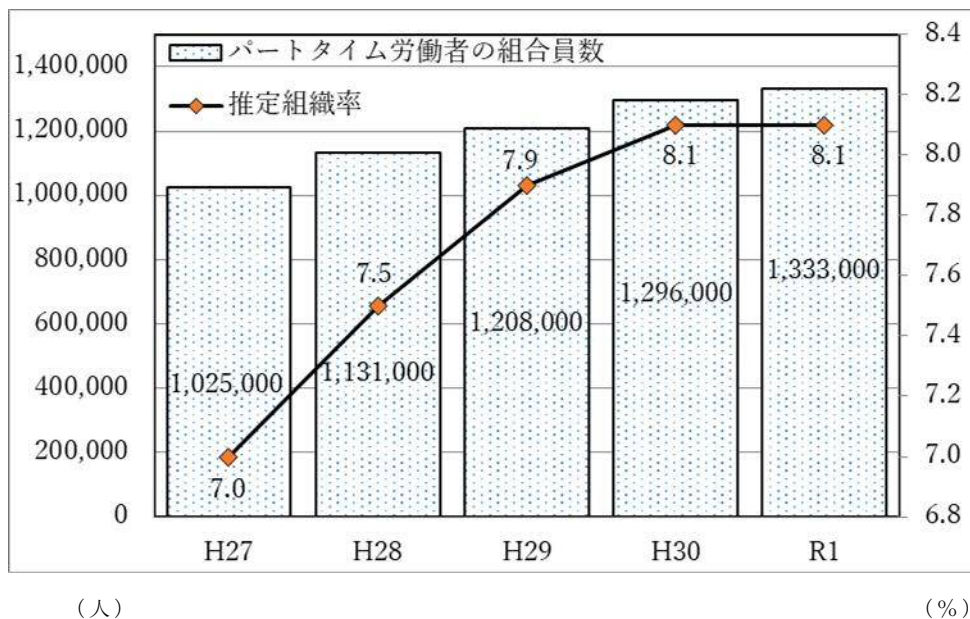


図4 パートタイム労働者の組合員数と推定組織率 (H27～R1)



## 第2節 労働委員会活動の概況

### 1 主な活動

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| (1) 総会          | 12 回開催 (第 976～第 987 回) |
| (2) 委員研修会       | 10 回開催                 |
| (3) 公益委員会議      | 5 回開催 (第 517～第 521 回)  |
| (4) 審査事件        | 2 件係属 (すべて終結)          |
| (5) 再審査事件       | 1 件係属 (係属中)            |
| (6) 行政訴訟事件      | 1 件係属 (地裁では終結)         |
| (7) 調整事件        | 1 件係属 (すべて終結)          |
| (8) 個別調整事件      | 2 件係属 (すべて終結)          |
| (9) 労働困りごと相談会   | 7 月実施                  |
| (10) ワークルール出前講座 | 17 回実施                 |

### 2 月別活動概況

月 日	内 容
1. 11	ワークルール出前講座 (県立遠野高等学校) 講師 千歳芳雄委員 (使用者委員)
1. 22	第 976 回総会 (自治会館)
〃	委員研修会 (自治会館) 「職場における人権問題と法務省の人権擁護機関の活動について」 講師 福島地方法務局 人権擁護課課長 小池正大 氏
1. 23	ワークルール出前講座 (県立相馬農業高等学校) 講師 八巻由美委員 (労働者委員)
1. 28	平成 30 年度個別調整第 4 号事件申請受付
1. 29	ワークルール出前講座 (県立勿来工業高等学校) 講師 千歳芳雄委員 (使用者委員)
〃	ワークルール出前講座 (県立須賀川高等学校) 講師 坂路芳知委員 (労働者委員)

月 日	内 容
2. 22	ワークルール出前講座（県立安積高等学校御館校） 講師 星逸朗委員（使用者委員）
2. 26	第 977 回総会（自治会館）
〃	第 517 回公益委員会議（自治会館）
3. 1	平成 30 年度個別調整第 4 号事件解決
3. 12	ワークルール出前講座（県立白河第二高等学校） 講師 坂路芳知委員（労働者委員）
3. 26	第 978 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「職場のメンタルヘルスとハラスメント」 講師 特定社会保険労務士 二瓶優子 氏
〃	平成 30 年度個別調整第 5 号事件申請受付
3. 27	福労委平成 30 年（不）第 2 号アルファエレナ福島・アルファクラブ事件終結 （全部救済命令）
4. 23	第 979 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「平成 31 年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会総会の 研修課題の検討について」
4. 24	福労委平成 30 年（不）第 2 号アルファエレナ福島・アルファクラブ事件で 使用者側、命令の取消を求めて福島地方裁判所に提訴

月 日	内 容
5. 28	第 980 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「企業における労使関係の構築について(アルプスアルパインの事例)」 講師 千歳芳雄委員（使用者委員）
〃	第 518 回公益委員会議（自治会館）
6. 12	ワークルール出前講座（県立テクノアカデミー会津） 講師 二瓶優子委員（公益委員）
6. 13	平成 30 年度個別調整第 5 号事件解決
6. 25	第 981 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「令和元年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会研修会の研修 課題について」
7. 7	第 1 回労働困りごと相談会 現地相談会（郡山市労働福祉会館、県会津若松合同庁舎） 電話相談（自治会館）
7. 9	ワークルール出前講座（県立福島中央高等学校(定時制)） 講師 石山純恵委員（使用者委員）
7. 23	第 982 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「パーソナリティ障害との付き合い方～距離感と枠組みづくり～」 講師 福島県立医科大学医学部 臨床心理士 松本貴智 氏



月 日	内 容
8. 27	第 983 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「福島県内の労働情勢とそれに対する労働基準監督行政の取組事例について」 講師 福島労働局労働基準部 監督課長 上野諭 氏
9. 20	福労委令和元年（調）第 1 号事件（あっせん）申請受付
9. 24	第 984 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「民事訴訟ってこんな感じ」 講師 駒田晋一委員（公益委員）
10. 2	ワークルール出前講座（国立大学法人福島大学） 講師 吉高神明委員（公益委員）
10. 16	第 985 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「令和元年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会研修会の研修 課題の検討について」
〃	第 519 回公益委員会議（自治会館）
10. 28	福労委令和元年（調）第 1 号（あっせん）事件打ち切り
10. 31	ワークルール出前講座（県立湖南高等学校） 講師 坂路芳知委員（労働者委員）

月 日	内 容
11. 5	福労委平成 30 年（不）第 1 号福島市環境サービス協業組合事件終結 （一部救済命令）
11. 8	ワークルール出前講座（県立梁川高等学校） 講師 大越香代子委員（労働者委員）
11.18	福労委平成 30 年（不）第 1 号福島市環境サービス協業組合事件で使用者側、再審査申立て
11.26	第 986 回総会（自治会館）
”	委員研修会（自治会館） 「第 74 回全国労働委員会連絡協議会総会議題の報告について」
”	第 520 回公益委員会議（自治会館）
11.27	ワークルール出前講座（県立保原高等学校(定時制)） 講師 遠藤和也委員（労働者委員）
11.29	ワークルール出前講座（県立勿来高等学校） 講師 千歳芳雄委員（使用者委員）
”	ワークルール出前講座（桜の聖母短期大学） 講師 石山純恵委員（使用者委員）

月 日	内 容
12. 4	ワークルール出前講座（学校法人東稜学園福島東稜高等学校） 講師 榎裕康委員（公益委員）
12. 5	ワークルール出前講座（県立川口高等学校） 講師 穴澤耕二委員（使用者委員）
12. 6	ワークルール出前講座（県立テクノアカデミー浜） 講師 大越香代子委員（労働者委員）
12. 17	福島地裁平成 31 年（行ウ）第 2 号不当労働行為救済命令取消請求事件（福 労委平成 30 年（不）第 2 号アルファエレナ福島・アルファクラブ事件） 請求棄却判決
12. 24	第 987 回総会（自治会館）
〃	第 521 回公益委員会議（自治会館）